

質問書回答

2018年8月13日

「(案件名) 」2018年度案件別外部事後評価:パッケージⅢ-6(ガーナ、ケニア、スーダン)
(公示日:2018年8月1日/公示番号:180237)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	p.24、第2(6) コンサルタントは各県3箇所ずつ(計9箇所)を目安に実査することとし、それ以上の抽出サイトは現地調査補助員による調査とすることも可とする。ただし既存データの収集については、原則全対象施設から行う。	既存データの収集については、原則70箇所全てのサイトについて行うことが想定されていますが、実施機関や関係機関からの入手が困難な場合、全てのサイトについて実査を行うことが想定されているのでしょうか。(データ収集方法等について、プロポーザルで提案することとなっております)見積もりにも影響するため、(貴機構側の要件として)全てのサイトの実査まで期待しているのか、ご教示いただきたい。	全サイトの実査は想定していません。
2	p.25、第2(7) ケニア「バリngo郡村落給水計画」の対象地域は、治安面が十分に安定しているとは言い難い地域を含むため・・・」	「治安面が十分安定しているとは言い難い地域」とは具体的にはどの地域(井戸番号、〇〇県南部など)が対象になるのでしょうか。サイト選定および警護等見積もりにも必要なためご教示いただきたい。	バリngo郡北部一帯については、JICAにおいて功労金対象地域(別表A:戦争特約対象地域)となっているため、調査対象外とします。 その他の地域については、警護等の安全対策を講じた上で、基本的には調査可能としてプロポーザルを作成してください。ただし、状況が変わる可能性もあることから、現地調査前にJICAケニア事務所とも十分に協議の上、場合によっては調査場所について変更等をお願いする可能性もあります。 業務開始後に、現地の状況に応じ大幅な調査サイトの変更が必要になった場合は、経費の追加も検討します。

通 番	当該頁項目	質問	回答
3	p.27 ア「現地調査説明資料」、エ「評価報告書案」アラビア語の作成	2016 年度、2017 年度のスーダン案件ともアラビア語訳は仕様書にはあったものの実施されなかったことになりましたが(2016 年度案件については現地調査説明用資料のみ実施)、本案件については必要ということでしょうか。	2018 年度案件についても不要とします。

以上